

14207 日本史 II Japanese History II 14141 日本史 (後期分)		2 年次～ 後期 2 単位	
担当者	斎藤 聖二	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関連資格	教職必 (C・W)
サブタイトル	古代国家から近世国家まで		
授業内容 ・ ねらい	日本史 II を通じて縄文時代からはじめ、古代国家の成立・崩壊過程ならびに荘園制について詳しく見ます。その後、中世との時代区分の意味を理解します。その際に、中世という時代は、日本型のオリジナルな国家が出来上がった時代であることを知るようになります。日本型国家は中世を通じて発展し、全国を覆っていきます。それが完成すると、時代は近世と呼ばれるようになります。近世とはいったいどのような時代だったのか。それをやや詳しく見て、日本型国家の姿を具体的にイメージしてもらいます。暗記は要りません。考えさせる講義をします。		
授業計画	第 1 回：律令制の成立とその特徴 第 2 回：律令制の変容について (墾田永年私財法の意義を中心に) 第 3 回：荘園制とは何か 第 4 回：寄進地系荘園の成立とその意味 第 5 回：武士層の出現について 第 6 回：武士政権誕生への流れ 第 7 回：地方武士の発展過程 第 8 回：中世国家の成立について (鎌倉幕府成立論)	第 9 回：鎌倉幕府の封建制と元寇 第 1 0 回：鎌倉幕府の崩壊と室町幕府成立の意味 第 1 1 回：戦国時代に移行していく構造的な理由 第 1 2 回：織豊政権について (国際的位置づけとともに)	第 1 3 回：徳川幕府成立論 第 1 4 回：年貢、「鎖国」、流通網 第 1 5 回：貨幣経済と近世社会の性質について
教科書 参考書	なし		
評価方法	出席 (きわめて重視します)、エッセイの提出 (「講義を聴いて考えたこと」)。		
事前準備学習 履修条件等	本年前期の日本史 I と続けて履修すること。		